

薬の包装シートの 誤飲に注意

事例1 薬を**包装シート**から取り出したつもりが、シートがついたまま**飲んでしまった**。
のどに痛みとひっかかりがあったので、病院を受診し、**内視鏡**で食道にあった包装シートを**取り出し**てもらった。(80歳代 男性)

事例2 薬を**包装シートごと**飲んでしまった。病院を受診し、内視鏡で取り出しもらったが、**食道に傷**があり**入院**した。
(90歳代 女性)



©Kurosaki Gen

ひとこと助言

気をつけてね



見守るくん

- 薬を包装シートごと誤って服用してしまう事故が起きています。包装シートは誤飲防止のため、1錠ずつ切り離せないように横か縦の一方方向にのみミシン目が入っています。はさみなどで1錠ずつに切り分けないようにしましょう。
- 包装シートは切り離すと角が鋭く、誤飲すると消化管を傷つけ、穴があいてしまうことがあります。また、シートの素材はX線撮影でも写りにくいため、発見が遅れて重症化することもあります。
- 飲み込んだ自覚がなくても、のどなどに違和感があり、誤飲が疑われる場合は医療機関を受診するようにしましょう。日ごろから休日、夜間に受診できる医療機関の連絡先を確認しておくことも大切です。